

平成19年度行政評価結果(平成18年度実施事業)

今後の方向性の評価理由

所属名称	H18年度 決算額	事務事業名称	事業説明	事業活動指標	事業の 必要性	事業の 優先性	事業の 経済性	事業の 有効性	事業の 公平性	合計	評価結果の具体的理由	評価結果
2 広報課	451	市民意識調査事業	市民の意見を聴取し、市政に反映していく。 平成18年度は「自治会長と市長との対話の集い」(14回)、 子育てホットフリートーク(10回)及び新総合計画の基本計 画策定に向けて「市民まちづくりトーク」(8回)を実施した。	定員に対する 参加者の割合 81%	5	4	4	4	4	21	市民の意見を反映させるため、さらに充実させ、今後も継続していく必要があるため。	継続

平成18年度に実施した事業概要

- 評点の判断基準**
- 必要性**  
 (1) 必要性は、かなり低い  
 (2) 必要性は、やや低い  
 (3) 必要性は、認められる  
 (4) 必要性は、やや高い  
 (5) 必要性は、かなり高い
- 優先性・緊急性**  
 (1) 優先性は、かなり低い  
 (2) 優先性は、やや低い  
 (3) 優先性は、認められる  
 (4) 優先性は、やや高い  
 (5) 優先性は、かなり高い
- 経済性・効率性**  
 (1) かなりコストが高い  
 (2) ややコストが高い  
 (3) 効果に見合ったコストと言える  
 (4) ややコストが低い  
 (5) かなりコストが低い
- 有効性(代替性・手段手法)**  
 (1) 効果は、かなり低い  
 (2) 効果は、やや低い  
 (3) 他の手段等と比べて同等の効果がある  
 (4) 効果は、やや高い  
 (5) 効果は、かなり高い
- 公平性**  
 (1) 公平性は、かなり低い  
 (2) 公平性は、やや低い  
 (3) 公平性が保たれていると言える  
 (4) 公平性は、やや高い  
 (5) 公平性は、かなり高い

- 評価結果(今後の方向性)**
- 拡大**  
 ・優先的・緊急的・重点的に取り組むべき事業  
 ・拡大要因がある見直し予定の事業
- 継続**  
 ・手法等を検討しながら現状の水準を維持し、継続する事業
- 見直し(改善・縮小・統合)**  
 ・抜本的な見直しや他事業と統合した方が、より効果的である事業  
 ・マイナス要因がある見直し予定の事業  
 ・必要のない子事業等を廃止し規模を縮小する事業
- 廃止**  
 ・3年以内に廃止すべき事業
- 完了**  
 ・事業が完了した事業  
 ・評価実施年度に事業が完了する事業